

7月になり、日本はいよいよ本格的に暑くなってきましたか? こちら南アは寒いです。日本から冬用の服をあまり持ってこなかったので体が冷えます。

さて、今回は私が南アで行なっている日常の授業の様子を紹介します。こちらでは図工、音楽、体育の授業がほとんどありません。(カリキュラムの中にはきちんとありますが、担任の先生はあまりやりたがりません…。)そのため最近は算数に加え、図工の授業もしています。

図工



2年生のクラスでの図工の様子です。ちぎり絵の学習をしました。様々な色の折り紙を見せると子どもたちは興味津々でした。(写真:グループごとに何枚か好きな色を選んでいる様子。)

下の2枚の写真は、紙をちぎったり、その紙を貼り 付けている場面です。のりの付け方や紙のちぎり方も



教えます。算数の学習よりもみんな集中して取り組んでいました…。



自分たちの作品をクラスの友だちに紹介しています。しかし、子どもたちはあまり発表することに慣れていないので、今回は作品名と、難しかったことの2つだけを言いました。



授業後は教室の後ろに作品を掲示しました。教室の後ろの掲示が華やかになりました。次回は紙を手でちぎるだけでなく、図工の時間を通して、はさみを使って紙を切る練習もしたいと思います。

算数



4年生での時計の読み方の授業。日本では、教室にも家にも時計がありますが、こちらでは普段の生活の中に時計がないのでほとんどの児童が時計を読めません。(写真:10時45分に合わせよう…!あれ?)



2年生、使ったブロックをきれいに作付けられるようになってきました。



3年生、引き算の筆算。繰り下がりが難しいです。



4年生、分数の復習。5分の1と7分の1はどちらが大きいでしょう。